

飯館村佐須の地に「体験宿泊施設」の建設を開始
「飯館村体験宿泊施設整備運営積立基金」への

ご寄附のお願い

飯館村佐須行政区の皆さんは「飯館村佐須行政区地域活性化協議会(会長 菅野宗夫)」を2018年3月に結成して佐須地区の再生に取り組んでいます。ふくしま再生の会はこれに連携して、佐須地区にログハウスを建設中です。原発被災の記憶を残すという意味もあり、ログハウスは東日本大震災の避難者のための仮設住宅(ログハウス)を移設するものです。広さ約45坪の施設で完成後は村民同士、村民と都市住民の交流、都市住民の農業体験や村内ツアーの出発拠点、飯館村活動をする人々の宿泊拠点などとして利用する予定です。また隣地には体験農場を整備する計画です。

ログハウスの建設資金のうち半額は農林水産省の交付金1,770万円が決定し、当会の積立金も併せて活用します。しかし、宿泊に必要な大型の風呂場の建設やそれに付随する井戸や排水設備の整備、隣接する体験農場の環境整備、調度品の購入については、資金が不足しており、この度「飯館村体験宿泊施設整備運営積立基金」を設け、皆様からのご寄附をお願いすることといたしました。

当基金は、ふくしま再生の会が飯館村村内に設ける体験宿泊施設の建設・整備や運営に限って支出する基金となります。ご寄附は一口5,000円以上でお願いし、ご寄附いただいた方は体験宿泊施設サポーターとして登録し、事業の進捗をお知らせするとともに貴重なご意見をお聞きする機会を設けてまいります。この事業についてご理解をいただく趣旨で、ご寄附1回につき宿泊施設のご利用優待券(2019年6月～予定)をお送りいたします。

ご寄附 5,000円 宿泊半額利用券
10,000円～ 宿泊無料利用券*

* 宿泊利用が難しい方には物産での返礼をご用意いたします (以下予定)

- 2019年産 佐須の新米
- 2018年収穫の酒米による純米酒『不死鳥の如く』
- その他の地元農産品など (時期によってかわります)

この事業へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

特定非営利活動法人ふくしま再生の会 理事長 田尾陽一

交流拠点(宿泊棟)の イメージ



基礎工事の様子

基金へのお振込は (会費等の振込先とは異なります)

口座: 東邦銀行 川俣支店(店番号111) 普通預金 682614

名義: 特定非営利活動法人 ふくしま再生の会

お振込みの際は

<お名前><振込額><領収書送付先><ご連絡先>を以下までお知らせください。

特定非営利活動法人 ふくしま再生の会 東京事務所

メール: kikin@fukushima-saisei.jp 電話: 03-6265-5850 FAX: 03-6265-5859

当会は福島県の認定NPO法人です。ご寄附は所得税等の税額控除の優遇措置を受けることができます